

養生用防災クロス／耐候性養生シート

道路維持修繕工 橋梁補修補強工

養生用防災クロス CG-210003-VE

本誌 P●●掲載

萩原工業株式会社

仮設工 その他

耐候性養生シート CG-170005-VE

岡山県倉敷市に本社を構える萩原工業株式会社は、ブルーシートやレジャーシートのトップメーカー。ポリエチレン・ポリプロピレンを主原料とした合成樹脂繊維「フラットヤーン」を用いた関連製品やフラットヤーン技術を応用したスリッターなど産業機械の製造・販売を行い、世界12か国に海外拠点がありグローバルな事業展開をしている。

養生作業の負担を軽減する防災クロス 養生用防災クロス

塗装工事において
重要な養生作業

橋梁塗装工事現場では、塗料剤などの飛散防止のため、広範囲にわたる養生クロスの敷設作業が必須である。また既存の塗膜には、有害物質を含む場合もあり防災性を有する養生クロスが求められている。これまでの敷設作業は、足場上の塩ビ製防災シートの上に、隙間を塞ぐようにポリエチレン製保護フィルムを重ねて使用していたが、1回の橋梁塗装工事で用いるクロスは膨大な量となり、設置や搬入作業などかなりの重労働であった。

防火性、
耐薬品性を証明

合成樹脂繊維大手である萩原工業は、こうした状況を軽減させるべく「養生用防災クロス」を開発した。「養生用防災クロス」の大きな特徴の一つは、軽量ポリエチレン製としたことで1ロール当たりの重量が従来品の1/3ほどの約10kgであることだ。

またその性能においても、消防法に定められた防災性能に従った各種試験をクリアし、工事用シートの防災物品として認定されており、また複数の剥離剤を付着させて経過観察を行い

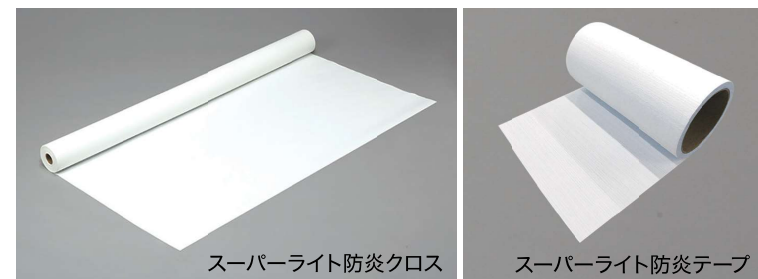


耐薬品性も証明している。

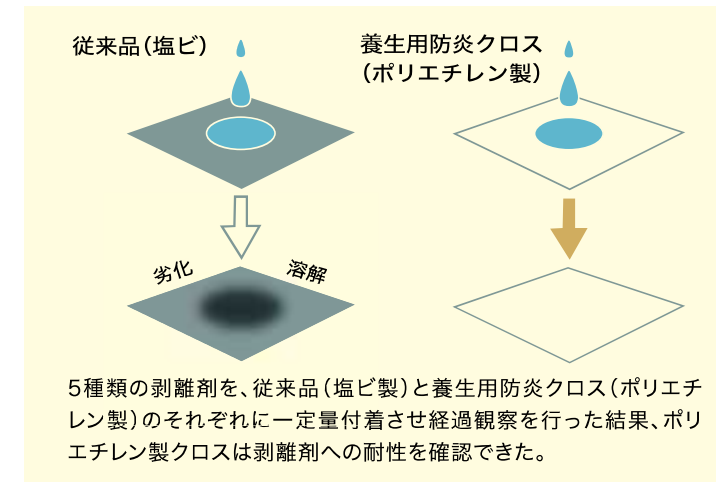
「養生用防災クロス」は、なにより軽量で、防災性に優れ、剥離剤による溶融や溶剤の浸透を発生させず単体のみでの施工を可能としたことで、これまでの課題であった作業への負荷軽減を実現させた製品である。結果的に、コスト削減や廃棄物削減にも貢献している。

「VE」への早期評価

「養生用防災クロス」は、首都高速道路やNEXCOなど、各社の鋼橋塗装工事や塗替え工事、床版交換の塗装工事において、すでに多くの実績を重ね高く評価されているという。



複数のクロスを取り揃えており、使用期間、使用用途等の状況に応じて選択できる



2022年にNETIS登録してから、わずか1年たらずで事後評価実施済み技術「VE」へと評価されたことから、「養生用防災クロス」の現場での施工性やそ

の性能への評価の高さが証明されたといえる。

インフラ長寿命化を見据えた補修、塗装塗替えなどの工事は、今後ますます増えていく中、耐

薬品性、防災性に優れ、軽量で作業効率の高い「養生用防災クロス」の需要は、日本全国へ拡大し活用されていくことだろう。

重量感と強度に優れたUVシート 耐候性養生シート

紫外線から資材を守る

萩原工業の主力製品であるブルーシートは、軽く扱いが容易であり、様々な工事現場で、資材や備蓄用資材を風雨や砂塵から保護するための養生シートとしても使用されている。しかし、一般的なブルーシートを使用した場合、光透過性があるため資材

等の色焼けや劣化が発生し、また耐候性が短いためにシートの定期的な交換を要した。

そこで開発した、ポリエチレン製の「耐候性養生シート」は、紫外線劣化防止剤を添加することで、紫外線透過率と光透過率を抑制し、資材を長期養生しても紫外線による劣化を抑え、また耐候性性能の向上により最長10

年の使用を可能とした優れた養生シートである。

◆ ◆ ◆
安価な海外製品が流通する中で、顧客のニーズや用途に応じた機能性を模索し続け、確かな品質で国内トップシェアを確立している萩原工業は、このほかにも豊富なバリエーションで遮熱シートや防音シートなど、さまざまな機能を持つシートを開発・販売している。今後は、紫外線透過率を下げる機能に遮熱性能を併せ持つ製品など、さらに付加価値の高い製品を開発し、建設現場の課題解決への貢献をめざしている。

